

【重要】2026年度教養教育科目を履修するにあたっての注意事項

時間割，教室等が変更される可能性があります。

入学時に配布した令和8(2026)年度教養教育科目授業時間割から，科目，曜日・時限等が変更される可能性があります。履修の際は必ず「Myもみじ」でシラバス情報の確認を行ってください。

領域科目は指定時間帯以外でも履修可能です。

ただし，東広島キャンパス開講の科目のうち，指定時間帯（月曜日）開講の科目に限っては，受講可能な時間帯が学部ごとに指定されており，その他の指定時間帯に履修することはできません。令和8(2026)年度教養教育科目授業時間割の「指定時間割表」で確認を行ってください。（ただし，使用言語が英語のものは除きます。）

なお，履修機会確保の観点から霞キャンパスの学生・法学部法学科昼間コースの学生・夜間主コースの学生・全ての学部の2年次生以上は，上記によらず履修することが可能です。

指定時間帯（月曜日）以外の科目については，全学部学生が履修可能です。

例：文学部1年次生が第1ターム月曜5-8時限（赤枠）に領域科目（理系）を受講しようとした場合，教育学部1年次生の指定時間（青枠）となるため，受講不可。

学部・学科等	学期	ターム	月				
			1・2	3・4	5・6	7・8	9・10
文学部 人文学科	前期	1	領域科目(文系)				インテンシ ブ外国語I ※
		2	領域科目(理系)	平和科目			
	後期	3	領域科目(文系)				インテンシ ブ外国語II ※
		4	領域科目(理系)				
教育学部 第一類 初等教育教員養成 コース	前期	1			領域科目(理系)		インテンシ ブ外国語I ※
		2	平和科目		領域科目(文系)		
	後期	3			領域科目(理系)		インテンシ ブ外国語II ※
		4			領域科目(文系)		

同一学期内で、同じ科目を重複履修することはできません。

例えば、第1タームに履修していた科目について、単位取得が困難になったため、第2タームの確認・修正期間に同一科目の履修登録をする、といったことはできません。(重複履修が認められている科目を除く)

英語で実施する科目が増えています。

シラバスで「使用言語 (E:英語/J:日本語/B:日英両言語)」を確認して、受講してください。履修手続期間後に、履修登録及び削除はできません。言語に注意して履修登録をしてください。(期間後の変更については、原則認められません)

【シラバスの使用言語区分】

- B: 日本語・英語 ⇒日本と英語の両言語で実施する授業です。
- E: 英語 ⇒英語で実施する授業です。
- J: 日本語 ⇒日本語で実施する授業です。
- O: その他 ⇒その他の言語で実施する授業です。

[2018 (平成 30) 年度以前入学生の方へ]

ベーシック外国語の科目名変更に伴い、履修登録に注意が必要です。

ベーシック外国語の科目名が変更となりました。つきましては、再履修をされる際には、次の例に従って履修登録をお願いします。

例1: 2017 (平成 29) 年度以前入学生がベーシック中国語を再履修する場合

2018 年度までに単位取得できなかったもの	2026 年度に履修するもの
ベーシック中国語Ⅰ	ベーシック中国語ⅠまたはⅡ
ベーシック中国語Ⅱ	ベーシック中国語ⅢまたはⅣ

例2: 2018 (平成 30) 年度入学生がベーシック中国語を再履修する場合

2018 年度に単位取得できなかったもの	2026 年度に履修するもの
ベーシック中国語Ⅰ (第1ターム)	ベーシック中国語Ⅰ
ベーシック中国語Ⅰ (第2ターム)	ベーシック中国語Ⅱ
ベーシック中国語Ⅱ (第3ターム)	ベーシック中国語Ⅲ
ベーシック中国語Ⅱ (第4ターム)	ベーシック中国語Ⅳ

※2018 年度第2タームに単位取得できなかったベーシック中国語Ⅰを、2026 年度にベーシック中国語Ⅰで再履修することはできません。